

# 第5期横浜市地域福祉保健計画における素案骨子（案）について

令和6年度から5年間を計画期間とする、第5期「横浜市地域福祉保健計画（以下、「市計画」という。）」の策定に向け、現行計画の実施状況や主な課題、施策の方向性等について「地域福祉保健計画策定・推進委員会」等を中心に協議・検討を重ねています。

この度、市計画の素案骨子についてまとめましたので、御報告します。

## 1 計画の理念と目指す姿

市計画では、第3期市計画より基本理念として「誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせる「よこはま」をみんなで作ろう」を掲げています。

この基本理念は維持しつつも、コロナ禍にある地域の状況を踏まえ、アフターコロナ、人口減少、少子高齢化の進展等も見据えて、次期計画の目指す姿を、『認めあい』、『つながり』、『ともに』に整理しました。

### 【第5期市計画の基本理念と目指す姿】

#### 基本理念

誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせる「よこはま」をみんなで作ろう

#### 目指す姿1 ＜認めあい＞

お互いに尊重しあい、安心して自分らしく暮らせる地域

##### 〔委員会等での主なご意見〕

- ・様々な立場や背景、価値観の違いといった多様性を理解した共生社会づくりが必要
- ・生活困窮、成年後見、精神疾患、ひきこもり等、理解を広げるハードルの高い分野での啓発が必要
- ・外国人住民が増えており、多文化共生の要素が必要
- ・障害がなかなか理解されず、支援が届かない等

#### 目指す姿2 ＜つながり＞

気にかけてあい、支えあい、健やかに暮らせる地域

##### 〔委員会等での主なご意見〕

- ・複雑・多様化する生活課題に対し、支援が必要な人が、早期に適切な支援につながる仕組みづくりが必要
- ・あらゆる世代や国籍・性別・障害など様々な立場の人が日常的につながり、交流する機会や場が必要
- ・地域で子育てを支援し、子どものころから地域とつながることが必要
- ・身近な地域でのちょっとした気配りが大切で、それが隣近所の絆を深めることになる等

#### 目指す姿3 ＜ともに＞

助けが必要な人も、手を差し伸べる人も、ひとりで抱え込まなくていい地域

##### 〔委員会等での主なご意見〕

- ・病気や障害で、世間の偏見に対する恐れから人に言うことができない人も多い、どうしたら一緒に考える場に来てもらえるか検討が必要
- ・身近に困っている人がいることを知ることができれば、助けることもできる
- ・コロナ禍により埋もれていた生活困窮者の課題が顕在化した。このような問題を身近なものとしてとらえる必要がある等

## 2 素案骨子（案）について

市計画の理念及び目指す姿の実現に向けて、素案骨子について次のように整理しました。

### (1)素案骨子の構成

- 第1章 計画策定の趣旨 ・ ・ 計画の説明、基本理念 等
- 第2章 横浜市の地域福祉保健を取り巻く状況 ・ ・ 統計データ、これまでの取組 等
- 第3章 計画が目指す姿 ・ ・ 『認めあい』『つながり』『ともに』の解説 等
- 第4章 推進のための取組
  - 1 身近な地域で支えあう仕組みづくり
  - 2 地域における福祉保健活動を推進するための基盤づくり
  - 3 多様性を尊重した幅広い市民参加の促進
- 第5章 推進体制 ・ ・ 推進体制、計画推進の視点、進行管理・評価方法 等

### (2)推進のための取組の主な方向性

#### ア 身近な地域で支えあう仕組みづくり

日常的なつながりを通じた住民による支えあいの充実に取り組むほか、地域の課題解決に向けた住民・関係機関の連携を促進していきます。また、高齢化の進展等を見据えて権利擁護を推進するとともに、生活困窮、8050問題やひきこもり状態にある方、そのご家族への支援などに取り組みます。併せて、地域における子育て支援の場や機会を拡充します。

#### イ 地域における福祉保健活動を推進するための基盤づくり

地域では人口減少・少子高齢化等により担い手不足等の課題があります。地域で活動している関係組織・団体の支援に取り組むほか、社会福祉法人・企業・学校等の福祉保健活動への参画を支援します。また、区役所、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等が協働して地域を支えるための基盤づくりを進めます。

#### ウ 多様性を尊重した幅広い市民参加の促進

障害者や外国人、性的少数者など、様々な立場や背景、価値観の違いといった多様性を理解し、尊重しあえる地域づくりを進めます。また、身近な地域で交流し、つながり、社会に参加する機会を創出・拡充するとともに、一人ひとりの状況に合わせた健康づくりを推進します。デジタル技術の活用など、アフターコロナも含めた新たな時代や環境の変化に即したつながりづくり等も検討・創出します。

## 3 協議・検討経過

- ・横浜市地域福祉保健計画策定・推進委員会（附属機関）〔令和4年4月〕
- ・横浜市地域福祉保健計画・横浜市地域福祉活動計画検討会（懇談会）〔令和4年7月・11月〕
- ・関係諸団体（13団体）ヒアリング〔令和4年9月～10月〕
- ・横浜市地域福祉保健計画策定・推進委員会 分科会1・2〔令和4年7月・9月〕

## 4 策定スケジュール（予定）

令和4年度	12月	常任委員会（素案骨子）
	12月～5月	素案の検討
令和5年度	5月	常任委員会（素案及びパブリックコメント）
	6月	パブリックコメントの実施
	6月～12月	原案の検討
	9月	常任委員会（パブリックコメントの結果）
	2月	常任委員会（原案）
	3月	計画策定